事　務　連　絡
平成２６年 ４ 月１７日

がん診療連携拠点病院長　殿

全国がん（成人病）センター協議会
第24回がん臨床研究フォーラム
実行委員長　　直　江　　知　樹
（国立病院機構名古屋医療センター院長）

第24回がん臨床研究フォーラムの開催について

全国がん（成人病）センター協議会および当院の運営につきましては、平素より格別の御指導、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当協議会では、各施設におけるがんの臨床研究の成果を発表する場として、本年も標記フォーラムを下記のとおり開催いたしますので、御出席いただきますとともに、併せて関係機関に周知していただきますようお願いいたします。

記

１．開催日時
平成２６年 ６ 月 ６ 日（金）　９：００～１５：３０

２．メイン会場
国際研究交流会館　国際会議場
東京都中央区築地５－１－１　国立がん研究センター内
中継会場
全国２０施設（がん診療情報ネットワークシステム参加施設）

３．プログラム　：　別紙のとおり
主 題 １　：　「国際標準のがん臨床研究を創出するために 」
主 題 ２　：　「 がんサバイバーシップ支援 」

４．申込方法　：　別紙申込書に必要事項を記入のうえ、ファクシミリまたはメールにてお申込みください。

５．申 込 先　：　国立病院機構名古屋医療センター　管理課　藤井
ＦＡＸ　：　０５２－９５１－０６６４
E-mail　：　fujiiaki@nnh.hosp.go.jp

６．申込締切　：　平成２６年 ５ 月 ２ 日（金）
※各会場へは締切後、早期に申込者リストを送付させていただきます。

７．そ の 他　：　プログラム・抄録集につきましては、５月中旬に発送を予定しております。ただし、メイン会場の参加者については、当日の受付時に配布させていただきます。

【 連 絡 先 】

事務局
国立病院機構名古屋医療センター
担当　管理課　佐藤　藤井
TEL:052-951-1111/FAX:052-956-0664
E-mail: fujiiaki@nnh.hosp.go.jp

送信先：独）国立病院機構名古屋医療センター　管理課　藤井あて
ＦＡＸ　：　０５２－９５１－０６６４

施 設 名	
担当者名	
電話番号	

第２４回がん臨床研究フォーラム参加申込書

１．参加希望者

部　署　名	氏　　名

２．希望会場
希望する会場番号に○をつけ、人数を御記入ください。
※本会場、中継会場とも収容人数が限られておりますので、申込み多数の場合は調整させていただくこともあります。その場合は５月９日（金）までにご連絡いたします。

○ メイン会場

番号	会　場　名	人数
1	国際研究交流会館　国際会議場（国立がん研究センター内）	

※定員　１９０人

○ テレビ中継会場（予定）

番号	会　場　名	人数
2	北海道がんセンター	
3	青森県立中央病院	
4	岩手県立中央病院	
5	宮城県立がんセンター	
6	山形県立中央病院	
7	茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター	
8	群馬県立がんセンター	
9	千葉県がんセンター	
１０	国立がん研究センター東病院	
１１	埼玉県立がんセンター	
１２	新潟県立がんセンター新潟病院	
１３	静岡県立静岡がんセンター	
１４	愛知県がんセンター中央病院	
１５	名古屋医療センター	
１６	岐阜大学医学部付属病院	
１７	大阪府立成人病センター	
１８	呉医療センター・中国がんセンター	
１９	四国がんセンター	
２０	九州がんセンター	
２１	大分県立病院	

第24回がん臨床研究フォーラムプログラム

平成２６年６月６日（金）　於：国立がん研究センター内国際研究交流会館

＜開会の辞＞（9：00～9：10）

- 全国がん（成人病）センター協議会会長　堀田　知光
  （国立がん研究センター　理事長）
- 第24回がん臨床研究フォーラム実行委員長　直江　知樹
  （国立病院機構名古屋医療センター　院長）

＜午前の部＞シンポジウム（9：10～12：00）

主題：国際標準のがん臨床研究を創出するために

座長：国立病院機構四国がんセンター　臨床研究センター長　井口　東郎
　　国立病院機構名古屋医療センター　がん総合診療部長　坂　英雄

【9:10～9:40】（講演25分、質疑5分）

1　新倫理指針とICH-GCP準拠のがん臨床試験
　国立病院機構名古屋医療センター　臨床研究室長　齋藤　明子

【9:40～10:10】（講演25分、質疑5分）

2　臨床研究中核病院とがん臨床試験（仮題）
　国立病院機構名古屋医療センター　臨床研究センター長　堀部　敬三

【10:10～10:40】（講演25分、質疑5分）

3　がん臨床試験グループとデータセンター（仮題）
　西日本がん研究機構　専務理事　中村　慎一郎

【10:40～11:10】（講演25分、質疑5分）

4　シーズから創薬へ（仮題）
　国立がん研究センター　早期・探索臨床研究センター長　大津　敦

【11:10～11:40】（講演25分、質疑5分）

5　日本版NIHについて（仮題）
　国立がん研究センター　理事長　堀田　知光

【11：40～12：00】

総合討論

＜昼食休憩＞（12：00～13：00）

＜午後の部＞ワークショップ（13：00～15：30）
主題：がんサバイバーシップ支援

座長：国立病院機構名古屋医療センター　副院長　近藤　建
緩和ケア科医長　竹川　茂

【13:00～13:30】（講演 25 分、質疑 5 分）
1　がんサバイバーシップ支援（仮題）
国立がん研究センター　がんサバイバーシップ支援研究部部長　高橋　都

【13:30～14:00】（講演 25 分、質疑 5 分）
2　がんと生きる　～がん哲学外来からの学び～
順天堂大学大学院医学研究科　分子病理病態学教授　樋野　興夫

【14:00～14:30】（講演 25 分、質疑 5 分）
3　がん治療医はがんサバイバーの精神心理的・社会的苦痛を緩和し支援しながらがん治療を行う
国立病院機構金沢医療センター　精神科医長　小室　龍太郎

【14:30～15:00】（講演 25 分、質疑 5 分）
4　がんサバイバーのための、医師－患者間のコミュニケーション
国立病院機構西群馬病院　精神腫瘍科医長　間島　竹彦

【15:00～15:30】
総合討論

＜閉会の辞＞
国立病院機構名古屋医療センター　副院長　近藤　建